

## IV 試験研究成果の発表

### 1 試験成績書等刊行物

資料番号等	表題名	発行年月	総頁数
プロジェクト推進室 プロ推 26-No.1	平成26年度 試験研究成績書 プロジェクト推進室	26.3	162
企画管理部 経営 25 No.1	岩手県産きゅうりの競争ポジショニングと対応方向	25.2	163
技術部 技術25 No.1	平成23年度 水稻新品種育成試験成績書(技術部作物研究室)	25.8	155
技術25 No.2	平成25年度 水稻関係除草剤試験成績書(技術部作物研究室)	25.1	82
技術25 No.3	平成24年度 果樹試験成績書(技術部果樹研究室)	25.1	167
環境部 環境 25 No.1	平成25年度 試験研究成績書(病理昆虫研究室)	26.3	360
環境 25 No.2	平成25年度 試験研究成績書(生産環境研究室)	25.3	137
病害虫防除部	平成25年度 植物防疫事業年報	26.5	180
	イネドロオイムシの食害程度判別シート	26.2	4
畜産研究所 畜産 24 No.1	平成24年度試験成績書(畜産研究所)	25.3	78
県北農業研究所 県北 25 No.1	平成24・25年度 試験研究成績書(園芸研究室)	26.3	89
県北 25 No.2	平成24・25年度 試験研究成績書(作物研究室)	26.3	100

## 2 研究レポート(平成25年度発行分)

No.	試験研究成果名	担当研究室
692	水稲鉄コーティング湛水直播の最適コーティング量と本田初期管理	プロジェクト推進室
693	水稲鉄コーティング種子作製用鉄粉の造粒・発熱特性の比較	プロジェクト推進室
694	水稲鉄コーティング湛水直播栽培技術の特徴	プロジェクト推進室
695	水田大豆の畦立て栽培に適応できる改良型ディスク式除草機の効果	プロジェクト推進室
696	大豆小畦立て播種と同じ仕様でできる小麦の単条広幅小畦立て播種栽培	プロジェクト推進室
697	りんご「紅いわて」の収穫適期判断	果樹(技術)
698	おうとう品種「紅秀峰」は垣根仕立て栽培への適応性が高い	果樹(技術)
699	りんご新品種に対する適果剤の効果	果樹(技術)
700	りんご品種「はるか」の特性	果樹(技術)
701	ぶどう品種「エーデルロツ」の花穂整形方法と適正着果量	果樹(技術)
702	製パン適性に優れ穂発芽に強い超強力小麦「銀河のちから」	作物(技術)
703	岩手県における水稲品種「ひとめぼれ」の疎植栽培の特徴	作物(技術)
704	多収、高品質、豆腐加工適性に優れる大豆品種「シュウリュウ」	作物(技術)
705	多収、高品質大豆「シュウリュウ」の栽培法	作物(技術)
706	除草剤ベンタゾン液剤に対する大豆「シュウリュウ」の反応特性および薬害を軽減する散布方法	作物(技術)
707	アスパラガス伏せ込み促成栽培に適した品種「ウインデル」の特性	野菜花き(技術)
708	9月上旬開花の切り花向け青色リンドウF1品種「いわてLB-3号(仮称)」の育成	野菜花き(技術)
709	9月上中旬開花の切り花向け青色リンドウF1品種「いわてLB-4号(仮称)」の育成	野菜花き(技術)
710	リンドウ種子生産におけるリンドウ子房輪紋症ウイルスの伝搬経路と対策	野菜花き(技術)
711	良質で多収の四季成り性イチゴ「すずあかね」の特性	南部園芸
712	一季成り性イチゴ品種の夏秋栽培における特性と高温対策技術	南部園芸
713	鶏ふん堆肥に尿素を添加したL型肥料の開発	生産環境
714	ガレキ分別土の農地作土利用における水稲生育への影響	生産環境
715	県内水田土壌の30年間の施肥管理と化学性の変化	生産環境
716	県内畑土壌の30年間の有機物施用と化学性の変化	生産環境

No.	試験研究成果名	担当研究室
717	ハウレンソウ白斑病の病原菌と防除薬剤	病理昆虫
718	転炉スラグを用いた土壌pH改良によるハウレンソウ萎凋病の被害軽減	病理昆虫
719	だいこんキスジノミハムシ多発ほ場での防除体系	病理昆虫
720	施設なすにおける天敵製剤と物理的防除を組み合わせたアザミウマ類防除効果	病理昆虫
721	施設ピーマンにおける天敵製剤と物理的防除を組み合わせたアザミウマ類防除効果	病理昆虫
722	紫外線カットフィルムが施設ピーマンの苗に寄生していたミカンキイロアザミウマの増殖に与える影響	病理昆虫
723	施設パプリカにおける天敵製剤と物理的防除を組み合わせたアザミウマ類防除効果	病理昆虫
724	りんご園地におけるヒメボクトウ若齢幼虫の効果的な防除方法	病理昆虫
725	黒毛和種去勢肥育牛における給与飼料のNFC/DIPと尿石症発症リスクの関連性	家畜育種
726	パークシャー種の肥育後期(体重70~110kg)における飼料用米配合飼料給与が発育・肉質に及ぼす影響(追補)	家畜育種
727	乾物収量性に優れた飼料用とうもろこし品種「ロイヤルデント TH875」	家畜飼養・飼料
728	乾物収量性に優れた飼料用とうもろこし品種「ゴールドデントKD550」	家畜飼養・飼料
729	飼料用とうもろこし栽培におけるリン酸の補給型施肥基準	家畜飼養・飼料
730	新播草地における播種翌年の一番草刈取り前のエゾノギシギシに対する効果的な除草剤	家畜飼養・飼料
731	草地更新における前植生の土壌混和状況の違いとカリウム追肥量が牧草中放射性セシウム濃度へ与える影響	家畜飼養・飼料
732	県内除染後牧草地におけるカリウム施肥による牧草ミネラルバランスへの影響	家畜飼養・飼料
733	黒毛和種産肉能力検定(現場後代検定法)成績	種山畜産
734	「菊福秀」産子の母方祖父別枝肉成績	種山畜産
735	平成25年度における水稻品種「いわてっこ」の障害不稔発生の解析	作物(県北)
736	顔色が濃い大粒品種「キビ岩手糯1号」の育成	作物(県北)
737	雑草発生量の少ない雑穀畑輪作技術	作物(県北)
738	土壌くん蒸剤による難防除雑草ゴウシュウアリタソウの防除対策	園芸(県北)
739	加工・業務用に求められるM規格のねぎ栽培に適した栽植密度	園芸(県北)
740	無側枝性ギク(露地栽培)の施肥量	園芸(県北)

### 3 岩手県農業研究センター研究報告

第13号(平成26年3月発行)

区分	論文題名	著者	所属
報文	リンドウ褐斑病の病原菌, 発生生態および防除法に関する研究	猫塚修一	元環境部病理昆虫研究室 (現 県南広域振興局農政部花巻農林振興センター)
	岩手県におけるキュウリホモプシス根腐病の発生生態と防除に関する研究	岩館康哉	環境部病理昆虫研究室
	岩手県内の黒毛和種および日本短角種における牛肉中の脂肪酸組成と枝肉形質の遺伝的パラメータの推定	佐藤洋一	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 岩手県立農業大学校)
		安田潤平	元畜産家畜育種研究室 (現 中央農業改良普及センター)
		米澤智恵美	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 中央農業改良普及センター軽米普及サブセンター)
藤村和哉		元畜産研究所種山畜産研究室 (現 農林水産部畜産課)	
	熊谷光洋	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 畜産研究所外山畜産研究室)	

#### 4 学会等研究報告

##### (1) 学術論文(専門家の査読を受け、掲載された論文)

###### 岩手県農業研究センター研究報告

○岩館 康哉(2014)  
岩手県におけるキュウリホモブシス根腐病の発生生態と防除に関する研究  
岩手農研七研報 13:69-160.

###### PLOS ONE (2013)

Eri Ogiso-Tanaka\*a1, Kazuki Matsubara\*b1, Shin-ichi Yamamoto\*a1, Yasunori Nonoue\*c1, Jianzhong Wu\*d1, Hiroko Fujisawa\*e1, Harumi Ishikubo\*f1, Tsuyoshi Tanaka\*g1, Tsuyu Ando\*h1, Takashi Matsumoto\*i1, Masahiro Yano\*j1  
Natural Variation of the RICE FLOWERING LOCUS T 1 Contributes to Flowering Time Divergence in Rice  
PLOS ONE 8 (10): e75959  
\*1 Agrogenomics Research Center, National Institute of Agrobiological Sciences  
Current address: a: Genetic Resources Center, National Institute of Agrobiological Sciences, b: Institute of Crop Sciences, National Agriculture and Food Research Organization, c: Iwate Agricultural Research Center

###### Breeding Science (2013)

Tadashi Abe#\*1, Yasunori Nonoue#\*2\*6, Nozomi Ono\*2, Motoyasu Omoteno\*3, Masato Kuramata\*1, Shuichi Fukuoka\*4, Toshio Yamamoto\*4, Masahiro Yano\*5, and Satoru Ishikawa\*\*1  
Detection of QTLs for reducing cadmium (Cd) concentrations in rice grain by using LAC23/Koshihikari chromosome segment substitution lines.  
Breeding Science 63:284-291  
\*1 Soil Environment Division, National Institute for Agro-Environmental Sciences, \*2 Institute of the Society for Techno-innovation of Agriculture, Forestry and Fisheries, \*3 Toyama Prefectural Agricultural, Forestry & Fisheries Research Center, \*4 Agrogenomics Research Center, National Institute of Agrobiological Sciences, \*5 Agrogenomics Research Center, National Institute of Agrobiological Sciences  
Current address: : 6 Iwate Agricultural Research Center  
#These authors contributed equally to this work

###### 北日本病害虫研究会報

○岩館 康哉(2013)  
キュウリ黒星病に対する感受性の品種間差異  
北日本病害虫研究会報 64:72-75.

○羽田 厚(2013)  
リンゴ樹体内に食入したヒメボクトウ幼虫に対するベルメトリンエアゾルの防除効果  
北日本病害虫研究会報 64:200-202.

○富永 朋之(2013)  
発病枝の吊り下げ接種によるリンゴ腐らん病に対する薬剤防除効果の検討  
北日本病害虫研究会報 64:243. 講要

○村上太郎・田淵 研\*1・横田 啓・穴戸貴洋(2013).  
発生予察におけるアカスジカスミカメのフェロモントラップの有効性(第2報)  
北日本病害虫研究会報 64:244. 講要  
\*1 農研機構東北農業研究センター

○横田 啓(2013)  
マメシクイガに対する数種薬剤の時期別防除効果  
北日本病害虫研究会報 64:251. 講要

○多田典穂・伊藤勇弥\*1(2013)  
岩手県の夏秋ビーマンにおけるアカメガシワクダアザミウマによるアザミウマ防除効果  
北日本病害虫研究会報 64:255. 講要  
\*1 石原産業株式会社

○吉田 雅紀・加藤 清吾(2013)  
2011年および2012年の岩手県におけるオオタバコガの発生消長  
北日本病害虫研究会報 64:176-181.

###### International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology

○Masanori Tohno\*1・Maki Kitahara\*2・Tomohiro Irisawa\*2・Takaharu Masuda・Ryuichi Uegaki\*1・Moriya Ohkuma\*2・Kiyoshi Tajima\*1 (2013).  
Description of *Lactobacillus iwatensis* sp. nov., isolated from orchardgrass (*Dactylis glomerata* L.) silage, and *Lactobacillus backii* sp. nov.  
Int J Syst Evol Microbiol 63:3854-3860.  
\*1 National Insutitute of Livestock and Glassland Science, \*2 Microbe Division/Japan Collection of Microorganisms, RIKEN,

**(2)学会発表(発表要旨)**

H24年分

北日本病害虫研究会(第66回発表会:2013.2.14～15開催・秋田ビューホテル 北日本病害虫研究会報. 第64巻)

○阿部 弘・星 伸枝・阿部 潤*1・仲谷 房治*2(2013) 岩手県内のスターチス・シヌアータに発生したウイルス病 北日本病害虫研究会報 64:241. 講要 *1 岩手県生物工学研究所・*2 岩手県植物防疫協会
○村上 太郎・田淵 研*1・横田 啓・宍戸 貴洋(2013) 発生予察におけるアカスジカスミカメのフェロモンとラップの有効性(第2報) 北日本病害虫研究会報 64:244. 講要 *1農研機構 東北農業研究センター
○大友 令史・名久井 一樹(2013) 岩手県における果樹カメムシの発生と被害の実態 北日本病害虫研究会報 64:258. 講要

H25年分

日本作物学会(第237回講演会—2014春季:2014.3.29～30開催・千葉大学)

○寺田道一・臼井智彦・高橋昭喜・扇良明 岩手県における水稲鉄コーティング湛水直播栽培の苗立ち安定化のための最適コーティング量と播種後の水管理 (ポスター発表) 日本作物学会記事.第83巻(別号1):270-271
○小舘琢磨・川代早奈恵・菅原浩視 岩手県における夏季高温年の水稲「ひとめぼれ」の栽培管理方法がタンパク質含量及び外観品質に与える影響 日本作物学会記事.83(別1):262-263

日本育種学会(第124回講演会—2013秋季:2013.10.12～14開催・鹿児島大学)

○仲条真介(2013) 鮮やかな粒色をもつ多収籾アワ新品種「アワ岩手籾3号」の育成 育種学研究. 15(別2):51
--

日本育種学会 第125回講演会(平成25年度春季大会:2014.3.21～22開催・東北大学 育種学研究15(別1):2014.3月発行)

○野々上 慈徳・阿部 陽*・高木宏樹*・八重樫弘樹*・菊地秀子*・宇津志博恵*・小笠原由美子・川代 早奈恵・菅原 浩視・寺内良平*(2014) QTL-seq法による北東北地域のイネ品種の出穂期関連遺伝子座の同定 育種学研究16(別1):20 *(公財)岩手生物工学研究センター
○川代早奈恵・阿部陽*・野々上慈徳・高木宏樹*・太田裕貴・小舘琢磨・小綿寿志・寺内良平*・菅原浩視(2014) 新奇のやや低アミロース性イネ突ぜつbへんい系統の特性 育種学研究16(別1):62 *(公財)岩手生物工学研究センター

日本作物学会東北支部会 第56回講演会(2013.8.20～21 開催・福島県農業総合センター)

○小綿寿志・谷口義則*1(2013) 小麦開溝粒の発生と播種様式との関係について *1 東北農業研究センター 日本作物学会東北支部会報 第56号 : 5-7
○大里達朗(2013) 岩手県北における水稲安定多収のための生育ステージのとらえ方と栽培に当たってのポイント 支部会報. 56:43
○仲条真介(2013) アワ・キビ粒色の退色に与える温度と光質の影響について 支部会報. 56:51

東北農業試験研究第56回発表会(2013.7.31 開催・盛岡市)・東北農業研究(第66号)

○白井 智彦・白土 宏之*(2013). 鉄コーティング直播栽培における岩手県主要水稻品種の出芽・苗立ちの特徴 *1 東北農業研究センター
○菅原浩視・阿部陽*・吉田宏**(2013) 水稻低アミロース品種「岩手91号」の育成 *(公財)岩手生物工学研究センター、**岩手県農村計画課
○漆原昌二・大友英嗣*・藤尾拓也・本田純悦 露地ピーマンの点滴かん水による効果とリン酸減肥 *一関農業改良普及センター
○桐山直盛 牧草の放射性セシウム吸収に対するリター・ルートマット層および土壌中のカリ含量の影響
○高橋彩子 岩手県における水稻に対するケイ酸資材の効果・モニタリング
○佐藤まり子・佐藤直人*1・茂呂勇悦*2・山本公平*3(2013). 傾斜放牧地における作溝式播種機初冬期播種技術 *1 現 県立農業大学校, *2 中央農業改良普及センター, *3 一関農業改良普及センター
○佐々木正俊・増田隆晴(2013). 傾斜放牧地における作溝式播種機初冬期播種技術
○神山洋・熊谷光洋(2013). 近赤外線装置を活用した黒毛和種枝肉筋間脂肪中の脂肪酸測定法の検討
○佐々木康仁・熊谷光洋(2013). 飼料用米の多給がバークシャー種肥育後期豚の発育及び肉質に及ぼす影響

第8回ヤマセ研究会(2013.8.20～21 開催・宮城県古川農業試験場)

○高橋智宏(2013) 気温の予想を用いた 栽培管理指導に向けた水稻の生育量予測
---

第7回農業気象研究会(2013.11.13～14 開催・中央農業総合研究センター)

○高橋智宏(2013) 岩手県における気温予測を用いた水稻の生育量予測と栽培管理指導への活用
---

13th International Asparagus Symposium(2013.10.21～23 開催・中華人民共和国南昌市)・Acta Horticulturae

○Takayuki Yamaguchi1 and Tomoo Maeda2 Asparagus production from autumn to winter in Japan: current status and novel techniques of the 'Fusekomi forcing culture' 1岩手農研セ、2弘前大学農学生命科学部
○Daniel. Z. K. Wambrawu1, T. Kashiwatani1, A. Komura1, H. Hasegawa1, K. Narita1, K. Honda1, T. Maeda1 and T. Yamaguchi2 Effect of supplemental light on the quality of green asparagus cultivated by winter forcing culture 1弘前大学農学生命科学部、2岩手農研セ

園芸学会(平成25年度秋季大会:2013.9.20～22開催・岩手県岩手大学上田キャンパス 園芸学研究. 12(別1): 2013.9月発行)

○藤尾拓也1・山田修1・東出忠桐2・山口貴之1・内藤善美1・漆原昌二1・岩崎泰永2 地下水を利用したトマトの茎部冷却処理が果実収量に及ぼす影響 園芸学研究第12巻(別冊2): 362. 1岩手農研セ、2農研機構野菜茶業研究所
○樋口洋子 1・池浦博美1・北條伶子1・春原奈々1・柘植一希1・細田絢子1・清水佑1・飯塚明範1・大中創太1・伊藤秀和 2・森本進3・寺崎亮4・北澤裕明5・藤尾拓也6・元木悟1 非破壊式糖酸度計を利用した房どりトマトの品質評価 園芸学研究第12巻(別冊2): 275. 1明治大農学部,2農研機構野菜茶研,3(株)クボタ,4明治大院農学研究科,5農研機構食総研,6岩手農研セ
常盤秀夫1・○元木悟2・松永邦則3・浦上敦子4・清水佑2・飯塚明範2・山口貴之5・北澤裕明6・芳賀紀之7・北條伶子2・細田絢子2・大中創太2・柘植一希2・樋口洋子2・春原奈々2・寺崎亮2・池浦博美2・前田智雄8 アスパラガスの作型前進のための改良マルチ栽培法の検討 園芸学研究第12巻(別冊2): 275. 1福島県農業総合センター、2明治大学農学部、3バイオニアエコサイエンス(株)、4農研機構野菜茶研、5岩手農研セ、6農研機構食総研、7福島県、8弘前大学農学生命科学部

園芸学会アスパラガス研究小集会(平成25年度秋季大会:2013.9.19開催・岩手県岩手大学上田キャンパス)

○山口貴之 岩手県の生産および改植の事情に関して
○山口貴之 Asparagus production from autumn to winter in Japan: Current status and novel techniques of the 'Fusekomi forcing culture'
○Daniel. Z. K. Wambrauw1, T. Kashiwatani1, A. Komura1, H. hasegawa1, K. Narita1, K. Honda1, T. Maeda1 and T. Yamaguchi2 Effect of supplemental light on the quality of green asparagus cultivated by winter forcing culture 1弘前大学農学生命科学部、2岩手農研セ

園芸学会(平成26年度春季大会:2014.3.29~30開催・筑波大学筑波キャンパス 園芸学研究. 13(別1): 2014.3月発行)

○北條伶子1・樋口洋子1・飯塚明範1・青木理佐2・藤尾拓也3・甲村浩之2・松永邦則4・加藤正一5・山初仁志5・寺崎亮6・北澤裕明7・池浦博美1・元木悟1 アーチ放任仕立て栽培(通称:ソバージュ栽培)が露地夏秋どりミニトマトの収量および品質に及ぼす影響 園芸学研究第13巻(別冊1): P081. 1 明治大農学部, 2県立広島大生命環境学部, 3岩手農研, 4バイオニアエコサイエンス(株), 5秋田県横手市実験農場, 6明治大院農学研究科, 7農研機構食総研
○樋口洋子1・北條伶子1・垣尾尚史2・寺崎亮3・藤尾拓也4・北澤裕明5・池浦博美1・元木悟1 小型卓上試験機を用いたトマトのへた離れ性および果柄の離脱性の評価 園芸学研究第13巻(別冊1): P194. 1明治大農学部, 2(株)島津製作所, 3明治大院農学研究科, 4岩手農研, 5 農研機構食総研
○山口貴之1、前田智雄2 高温処理が晩秋期のアスパラガスの萌芽に及ぼす影響の品種間差 園芸学研究第13巻(別冊1): P174. 1岩手農研セ, 2弘前大学農学生命科学部
○柏谷太亮1、Wambrauw Daniel1、前田智雄1、本多和茂1、地子立2、山口貴之3 遮光フィルムの用いたホワイトアスパラガス伏せ込み栽培におけるストレス処理が品質および収量に及ぼす影響 園芸学研究第13巻(別冊1): P357. 1弘前大学農学生命科学部、2上川農試、3岩手農研セ
○清水佑1、飯塚明範1、松永邦則2、浦上敦子3、山口貴之4、寺崎亮1、元木悟1 新規改良ホーラーがアスパラガス定植時の作業性に及ぼす影響 園芸学研究第13巻(別冊1): P358. 1明治大農学部, 2バイオニアエコサイエンス(株)、3農研機構野菜茶研、4岩手農研セ
○横田啓・田代勇樹*1・武田純子(2014) 岩手県の春まきタマネギ栽培における育苗法の違いが生育及び収量に及ぼす影響 園芸学研究第13巻(別冊1): . *1 岩手県庁

園芸学会アスパラガス研究小集会(平成26年度春季大会:2014.3.28開催・筑波大学筑波キャンパス)

○山口貴之 第13回国際アスパラガスシンポジウムIAS2013報告
--------------------------------------

電気学会(平成25年基礎・材料・共通部門大会:2013.9.12~13開催・横浜国立大学 電気学会論文誌A.133:2013.9月発行)

○高畑純一郎1, 渡邊翔太2, 高木浩一1, 颯田尚哉3, 山田修4, 佐々木裕二4, 藤尾拓也4 水中気泡内放電を用いたコマツナの生育促進 電気学会論文誌A(133-4): 211-216. 1岩手大学工学部, 2シンド電気, 3岩手大学農学部, 4岩手農研
---

産学連携学会(第11回大会:2013.6.20~21開催)

佐々木裕二、山田修、藤尾拓也 閉鎖型高設栽培システムと小型バイオマス加温機の開発による復興イチゴに支援
--

土壌肥料学会(2013年度日本土壌肥料学会東北支部会福島大会:2013.7. ~7. 開催・福島県 スパム)

○佐藤喬・大友英嗣*・日影勝幸** 津波被災水田を想定した塩類濃度(EC指標が異なる土壌での水稲生育反応(ポット試験) *一関農業改良普及センター、**岩手県農業大学校
--



日本土壤微生物学会2013年度大会 (2013.6.19～21開催・東京農工大学)

○岩館 康哉(2013)  
カルシウム資材処理によるキュウリホモプシス根腐病の発病抑制効果  
土と微生物 66(2):80. 講要

第22回日本ダニ学会静岡大会 (2013.9.27～29開催・静岡県静岡市)

○羽田 厚(2013)  
岩手県内のリンゴ園地に生息するカブリダニ類

日本植物病理学会東北部会 (2013.10.28～29開催・秋田県秋田市)

○岩館 康哉(2013)  
転炉スラグを用いた土壌pH改良によるホウレンソウ萎凋病の被害軽減効果  
日本植物病理学会報 80(1):68. 講要

北日本病害虫研究発表会 (2014.2.20～21開催・福島市 北日本病害虫研究会報. 65: 印刷中)

○多田 典穂 (2014)  
施設ピーマンにおけるリモニカスカブリダニのアザミウマ類防除効果

○富永 朋之 (2014)  
リンゴ腐らん病の果台感染に対する薬剤防除の検討

○羽田 厚・大友令史 (2014)  
ヒメボクトウ幼虫に対するフルベンジアミド水和剤の食入阻止効果

○岩館 康哉 (2014)  
ホウレンソウ白斑病の病原性と防除薬剤について

○森本晶\*1・岩間俊太\*2・岩館康哉・宍戸邦明\*3(2014)  
転炉スラグの施用による土壌pH矯正が土壌微生物相に及ぼす影響  
\*1 北農研、\*2 青森産技セ農林総研、\*3 福島農総セ

○菅 広和 (2014)  
水稲品種「ひとめぼれ」における穂いもち防除の収量・品質に対する影響

○大友 令史・東海林 豊\*1 (2014)  
ワラビにおけるコマツキモドキ類の発生  
\*1岩手中央農改西和賀サブセンター

○横田 啓・武田純子 (2014)  
春まきタマネギのネギアザミウマに対する数種薬剤の防除効果

日本応用動物昆虫学会 (2014.3.26～28開催・高知大学 講演要旨)

○羽田 厚 (2013)  
岩手県内のリンゴ園地で採取したナミハダニ個体群の薬剤感受性の変化  
第58回日本応用動物昆虫学会大会 平成26年度日本農学会大会分会講演要旨集:56.

○横田 啓(2014)  
暑い夏は斑点米被害が増える? - 温度条件の違いがアカスジカスミカメによる斑点米被害に及ぼす影響 -  
第58回日本応用動物昆虫学会大会 講演要旨集:p27

日本草地学会 (2014.3.31～4.2開催・宮崎県宮崎市)

伊藤孝浩・○尾張利行・佐藤まり子・山形広輔・多田和幸\*1・魚住順\*2  
ライムギと飼料用トモロコシ二毛作体系における不耕起栽培トモロコシの播種適期と適正窒素施用量  
日本草地学会誌第60巻別号:  
\*1 岩手県奥州普及セ・\*2 農研機構東北農研

○増田隆晴・佐々木正俊・熊谷光洋  
大規模草地におけるトラクタGPSを活用した牧草反転作業精度の向上  
日本草地学会誌第60巻別号:

○増田隆晴・佐々木正俊・熊谷光洋  
大規模草地におけるトラクタGPSを活用した肥料散布精度の向上  
日本草地学会誌第60巻別号:

○佐藤まり子・尾張利行・山形広輔・藤原哲雄  
土壌中前植生塊とカリ追肥が牧草放射性セシウム濃度に与える影響  
日本草地学会誌第60巻別号:

日本雑草学会 (2014.3.28～30開催・東京都小金井市・法政大学 講演要旨)

○藤沢 巧(2014)  
ゴウシュウアリタソウに対する数種土壌くん蒸剤の防除効果

## 5 雑誌等掲載

### (1) 専門雑誌等

『農業技術体系 畜産編』 追録32号

熊谷 光洋 岩手県での日本短角種改良の取組み (社)農山漁村文化協会 農業技術体系 第3巻 肉牛 基本技術編:技 420の2-11
---

最新 農業技術 畜産 Vol.6

西田 清 黒毛和種の代表系統 岩手県 (社)農山漁村文化協会:121-125
熊谷 光洋 岩手県での日本短角種改良の取組み (社)農山漁村文化協会:189-198
鈴木 強史 飼料用トウモロコシを用いた肥育技術 (社)農山漁村文化協会:199-203

### (2) 月刊農業普及(平成25年4月号～平成26年3月号)

4月号	田口 礼人 伊藤 孝浩	季節の農作業(ぶどう) 農業研究センター試験研究レポート「飼料用トウモロコシの不耕起栽培における二毛作前作ライ麦の最適刈取時期」
5月号	鈴木 強史	農業研究センター試験研究レポート「とうもろこしサイレージ(CS)と大豆ホールクロップサイレージ(WCS)のみで飼料自給率100%の日本短角種肥育技術」
6月号	川守田 真紀 田口 礼人 田口 礼人 佐藤 喬 鈴木 強史 横田 啓	農業研究センターで開発された新技術(りんご新規鮮度保持剤「1-MCP」の利用上の留意点 農業研究センターで開発された新技術(短梢剪定に適するぶどう白色大粒品種「シャインマスカット」) 季節の農作業(ぶどう) 農業研究センター試験研究レポート「石灰資材の施用による土壌pH改良で大豆の増収が図れます」 農業研究センターで開発された新技術 らぼ・れたあ「冬越し回避で8月にたまねぎ収穫～春まきたまねぎの定植を行いました～」
7月号	田口 礼人 桐山 直盛	季節の農作業(ぶどう) らぼ・れたあ「県産農産物の安全・安心な生産に向けて～放射性物質に係る調査検討チームの取組」
8月号	佐藤 喬 仲條真介	らぼ・れたあ「未利用有機質資源の高度利用化を図る～高窒素鶏ふんペレット肥料の開発とその利用」 農業研究センター・試験研究レポート「黄金色の糶(もち)アワ新品種「アワ岩手糶3号」
9月号	寺田 道一 田口 礼人 漆原 昌二	らぼれたあ「岩手スタイル 鉄コーティング湛水直播栽培技術の確立に向けて」 季節の農作業(ぶどう) 農業研究センター試験研究レポート「露地ピーマンの増収を図るかん水とリン酸肥料の減肥」
10月号	田口 礼人 田口 礼人 大里達郎	農業研究センター試験研究レポート「ぶどう白色大粒品種「シャインマスカット」は短梢剪定に適する」 季節の農作業(ぶどう)) らぼ・れたあ「「さば味噌おにぎり」が大好評！さば寿司プロジェクトが新メニュー考案」
11月号	齋藤 浩和 武田 純子	らぼ・れたあ「国産大豆で乳牛用飼料の安定供給を大豆ホールクロップサイレージの自給飼料実用化」 農業研究センター・試験研究レポート「ほうれんそう産地における土壌中の硫酸イオンの蓄積状態とその要因」
12月号	佐々木 正俊	らぼ・れたあ「試験現場から現場での普及を念頭に黒毛和種繁殖牛冬期屋外飼養実践農家との情報交換」
1月号	高橋 昭喜 浅川 知則 今野 一之	農業研究センター試験研究レポート「Simple is best! 新しい作溝装置の装着で湛水直播機をより高精度に」 季節の農作業(りんご) らぼ・れたあ「現在の人気ナンバー1を凌ぐ能力！本県の基幹種雄牛として新たに3頭がデビュー」
2月号	浅川 知則 増田 隆晴	季節の農作業(りんご) 農業研究センター試験研究レポート「トラクタGPSによる広大草地での精度の高い牧草反転作業の実現」

### (3) 岩手の畜産(平成25年5月号～平成26年3月号)

5月号	伊藤 孝浩	ライ麦と飼料用トウモロコシ二毛作におけるトウモロコシ播種適期および適窒素施肥量
7月号	山形 広輔	飼料用トウモロコシ栽培における効果的な堆肥施用
9月号	増田 隆晴	トラクタ搭載型GPSを活用した大規模草地の牧草反転作業精度の向上
11月号	佐々木 正俊	作溝式播種機を用いた初冬期の傾斜放牧地の更新
1月号	今野 一之	現在の人気ナンバー1を凌ぐ産肉能力！～本県の基幹種雄牛として新たに3頭がデビュー～
3月号	佐々木 康仁	お米育ちの豚肉は美味しい

(4) 岩手りんごタイムス(平成25年4月号～平成26年3月号)

4月号	田口 礼人 浅川 知則	凍霜害対策について マメコバチの利用方法
5月号	羽田 厚 富永 朋之	交信攪乱剤使用の留意点 斑点落葉病と褐斑病の防除について
6月号	川守田 真紀 富永 朋之	樹相診断について 輪紋病と炭そ病の発生生態と防除について
7月号	及川 耳呂 羽田 厚 富永 朋之	夏期管理について 枝幹害虫の防除について 効率的なすす病対策について
8月号	川守田 真紀	早生品種の管理について
9月号	及川 耳呂 佐藤 喬	紅いわてについて りんごの施肥について
10月号	浅川 知則	大玉で果汁が多い「岩手5号」
11月号	佐藤 喬	リンゴ園の土壌診断
12月号	田口 礼人	改植の進め方について
1月号	及川 耳呂 富永 朋之 羽田 厚	せん定について 平成26年りんご病害虫防除指針の主な改正点 平成26年りんご病害虫防除指針の主な改正点

(5) その他の雑誌等

現代農業

高橋昭喜

ディスク式中耕培土機で小ウネ立てもできる

2013年8月号

及川耳呂

りんご「ふじ」わい性台樹の簡単樹相診断

2013年9月号

農業食料工学会東北支部報

高橋昭喜

岩手県農業研究センターにおける最近10年の作業技術研究

農業食料工学会東北支部報第60号(2013):9

果実日本

及川 耳呂

果樹園管理のポイント(りんご)

2014, 1月号～3月号

農業および園芸

\*1前田智雄、\*2元木 悟、\*3井上勝広、\*4園田高広、\*5松永邦則、\*5三浦信一、\*6甲村浩之、\*7地子 立、\*8荒木 肇、\*9山口貴之

世界のアスパラガス生産の現状と展望[16]。国内におけるホワイトアスパラガスおよびムラサキアスパラガスなどの流通事情と先進地オランダから学ぶホワイトアスパラガス生産の展開

農業および園芸、養賢堂、88(4) (2013)

\*1弘前大学農学生命科学部、\*2明治大学農学部、\*3長崎県農林技術センター、\*4酪農学園大学農食環境学群、\*5バイオニアエコサイエンス、\*6県立広島大学、\*7上川農業試験場、\*8北海道大学北方生物圏フィールド科学センター、\*9岩手農研セ

## 農業および園芸

<p>山口貴之*1、元木 悟*2、小泉丈晴*3、松永邦則*4、渡辺慎一*5、前田智雄*6、浦上敦子*7、荒木 肇*8</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望〔17〕 17. 日本特有の「伏せ込み促成栽培」における現状と今後の方向性</p> <p>農業および園芸、養賢堂、88(5):571-578 (2013)</p> <p>*1岩手農研セ、*2明治大学農学部、*3群馬県農林技術センター、*4パイオニアエコサイエンス、*5農研機構九州沖縄農研セ、*6弘前大学農学生命科学部、*7農研機構野菜茶研、*8北海道大学北方生物圏フィールド科学センター</p>
<p>元木 悟*1、井上勝広*2、前田智雄*3、松永邦則*4、渡辺慎一*5、植野玲一郎*6、山口貴之*7、浦上敦子*8</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望(18) 国内および海外のアスパラガス産地における株の「力」を引き出す「かん水」と「土づくり」</p> <p>農業および園芸、養賢堂、88(6):678-689 (2013)</p> <p>*1明治大学農学部、*2長き研農林技術センター、*3弘前大学農学生命科学部、*4パイオニアエコサイエンス、*5農研機構九州沖縄農研セ、*6北海道野菜花きセ、*7岩手農研セ、*8農研機構野菜茶研</p>
<p>元木悟*1、前田智雄*2、甲村浩之*3、山口貴之*4、浦上敦子*5、井上勝広*6、佐藤達雄*7、尾崎行生*8、園田高広*9、北澤裕明*10、皆川祐一*11</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望〔22〕(終)22. 世界と日本におけるアスパラガス生産の現状と課題、今後の方向性</p> <p>農業および園芸、養賢堂、88(10):678-689(2013)</p> <p>*1明治大学農学部、*2弘前大学農学生命科学部、*3県立広島大学、*4岩手農研セ、*5農研機構野菜茶研、*6長崎県農林技術セ、*7茨城大学農学部、*8九州大学農学部、*9酪農学園大学農食環境学群、*10農研機構食総研、*11美幌町</p>
<p>元木悟*1、尾崎行生*2、二階堂華那*3、甲村浩之*4、松永邦則*5、山口貴之*6、園田高広*7、前田智雄*8、鈴木卓*3、菅野明*9、井上勝広*10、荒木肇*11</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望〔追加その1〕. 世界最大のアスパラガス生産国、中国の最新事情－第13回アスパラガスシンポジウムの現地視察から－</p> <p>農業および園芸、養賢堂、89(3):383-398(2014)</p> <p>*明治大学農学部、*2九州大学大学院農学研究院、*3北海道大学農学部、*4県立広島大学、*5パイオニアエコサイエンス(株)、*6岩手農研セ、*7酪農学園大学農食環境学群、*8弘前大学農学生命科学部、*9東北大学大学院生命科学研究所、*10長崎県農林技術セ、*11北海道大学北方生物圏フィールド科学センター</p>

## 開拓情報

<p>漆原昌二</p> <p>露地ピーマン 点滴かん水で収量アップ・リン酸減肥で肥料コストが低減</p> <p>開拓情報、公益社団法人全国開発振興協会、第666号 10月15日号 5面</p>
--

## グリーンレポート

<p>山口貴之</p> <p>アスパラガスを11月に生産できる伏せ込み促成栽培</p> <p>グリーンレポート No.535 2014年1月号:8-9(2014)</p>
<p>田代 勇樹*1(2013)</p> <p>硫酸カルシウム資材の施用で寒玉系キャベツの心腐れ症を軽減</p> <p>グリーンレポートNo.529、10-11 (2013)</p> <p>*1 現 農林水産部農業普及技術課</p>

## 農業日誌

<p>佐々木康仁</p> <p>食料自給率の向上に貢献する豚肉生産 「豚にお米」これには値打ちあり</p>
---

6 新聞等掲載

部所名	記事見出し (●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
共通	復興加速へ新チーム 県農研センター 沿岸部農業を再生へ 技術、経営両面から支援	岩手日日新聞	25.7.24
	県農研センター 実証研究へ産学官連携 今年度業務方針の重点に	岩手日日新聞	25.8.13
プロジェクト推進室	●水稲直播 陸前高田で実験 県農研センター農家の復興支援	岩手日報	25.5.10
	●「直播」で効率アップ 稲の種もみ直にまく 陸前高田で初の実証試験 広田町	東海新報	25.5.10
	ソバを「小畦立て播種」 2割増収確認 湿害軽減対策普及へ 岩手農研	日本農業新聞	25.9.27
	麦・大豆畦立て播種 ディスク式中耕除草機改良 岩手県農研	日本農業新聞	25.10.8
	農業復興へ多彩な成果 農研機構が報告会 復旧水田、堆積分別土の調査も 陸前高田で	東海新報	H26.2.5
地域特性生かし農業再生 農研機構 実証研究成果を公表 陸前高田	岩手日日新聞	26.2.6	

企画管理部

<b>研究企画室</b>			
	●一日子供農業研究員を募集 県農研センター小学5年生対象	岩手日日新聞	25.7.12
	●気分は「科学者」 県農研センター一日子供研究員 虫に理解深める	岩手日日新聞	25.8.2
	●子供研究員、農業学ぶ 北上	岩手日報	25.8.2
	●害虫の被害学ぶ 農業研究体験 北上で小5児童	毎日新聞	25.8.3
	●生産者自慢の140点展示 県農研センター・フラワーコン 30、31日に一般公開	岩手日日新聞	25.8.28
	●先端科学に触れよう 県の研究機関 あすから施設公開	岩手日日新聞	25.8.29
	●斎藤さん(八幡平市)が最優秀賞 県農研センター・フラワーコンテスト きょうから一般公開 43点が入賞	岩手日日新聞	25.8.30
	●農業、科学の成果展示 きょうまで一般公開 イネ展示やリンゴ釣り 北上・県試験研究機関	岩手日日新聞	25.8.31
	●きょう犬猫譲渡会 県農研センター	岩手日日新聞	25.8.31
	●農業研究の成果発表 北上 2施設で「参観デー」	岩手日報	25.8.31
<b>総務課</b>			
	●水田教室 心に潤い 泥んこ楽しみ元気に田植え 北上・暁の星幼稚園	岩手日報	25.6.6
	●歓声上げながら丁寧に 県農研センター 幼稚園児招き田植え	岩手日日新聞	25.6.6
	県農業研究センターが交通安全誓約書	岩手日報	25.9.21
	ビオトープ調整池 植生分布 管理法学ぶ 県農研センター職員が研修	岩手日日新聞	26.2.22
<b>農業科学博物館</b>			
	●稲わら加工製品紹介 農業科学博物館 7日から企画展	岩手日日新聞	25.4.3
	●道具や製品70点展示 県立農業科学博物館 暮らしと稲わら加工テーマに	岩手日日新聞	25.6.18
	●そば作りを体験 種まきから加工まで 農業科学博物館 来月から4回 受講者を募集	岩手日日新聞	25.6.23
	●粒食、粉食テーマに きょうから道具類展示 農業科学博物館	岩手日日新聞	25.7.7
	●親子で種からそば作り体験 農業科学博物館 28日に学習会	岩手日日新聞	25.7.21
	●ソバの種まき親子で体験 農業科学博物館 学習会が開講	岩手日日新聞	25.7.29
	●31日、ソバ栽培 親子体験学習会 農業科学博物館	岩手日日新聞	25.8.28
	●粒食、粉食に使われた道具 農業科学博物館「企画展」 先人の知恵学ぼう	岩手日日新聞	25.9.19
	●来月、親子でソバ学習会 農業科学博物館	岩手日日新聞	25.9.26
	●農業科学博物館 病害虫防除テーマに 6日から企画展 歴代の器具類紹介	岩手日日新聞	25.10.4
	●収穫、製粉を体験 農業科学博物館 親子でソバ栽培を学ぶ	岩手日日新聞	25.10.25
	●17日に親子そば打ち体験 農業科学博物館	岩手日日新聞	25.11.10
	●親子一緒にそば打ち 県立農業科学博物館 体験学習会が終了	岩手日日新聞	25.11.21
	県立農業科学博物館 開館15年、入館10万人突破 食の大切さ、役割伝える4500点	岩手日日新聞	25.11.26
	●農業科学博物館企画展 明治以降のby等害虫防除技術など紹介	岩手日日新聞	25.12.15
	●親子が協力し完成 農業科学博物館 正月飾り作り	岩手日日新聞	25.12.23

部所名	記事見出し(●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
<b>技術部</b>			
<b>作物研究室</b>			
	水稲育苗後半は温度や水に注意 岩手・JA江刺	日本農業新聞	25.4.23
	JAいわて花巻 水稲種子生産者が法人化 「胡四王みらい」設立	日本農業新聞	26.2.25
<b>果樹研究室</b>			
	リンゴ摘果楽々 3枚刃ばさみ開発 生研センターなど 一度に複数切断	日本農業新聞	25.4.19
	リンゴ用摘果ばさみ 3枚刃構造で開閉回数30%減 生研センターなどが開発	農業共済新聞	25.4.24
	●ブドウ新品种「シャインマスカット」省力栽培を実証 県農研センター キャンベルの技術流用 新たな主力目指す	岩手日報	25.9.17
	「紅いわて」が収穫期 食味が良く農家好感触 県オリジナル品種 栽培拡大へ期待	岩手日日新聞	25.9.25
	●収量、品質に影響なし 県農研センター シャインマスカット普及へ 短梢剪定で栽培実証	岩手日日新聞	25.10.1
	リンゴ「紅いわて」快調 県独自品種きょう初競り 省力化、増収に期待	岩手日日新聞	25.10.4
	「紅いわて」1箱2万円 初競り	読売新聞	25.10.8
	色づき 硬さ良く いわて純情りんごコンテスト なかて種58点出品	岩手日日新聞	25.10.25
	13年農林水産研究成果10大トピックス 1位 3枚刃リンゴ摘果ばさみ	日本農業新聞	25.12.17
<b>野菜花き研究室</b>			
	●農業で復興後押し 新規参入も視野に 気仙で実証実験	東海新報	25.6.23
	アスパラ伏せ込み 11月収穫技術開発 岩手県農研 根株掘り取り低温処理	日本農業新聞	25.8.21
	●生産者自慢の140点展示 県農研センター・フラワーコン 30、31日に一般公開(再掲)	岩手日日新聞	25.8.28
	●斎藤さん(八幡平市)が最優秀賞 県農研センター・フラワーコンテスト きょうから一般公開 43点が入賞(再掲)	岩手日日新聞	25.8.30
<b>南部園芸研究室</b>			
	●木骨ハウス、農家に力 県農業研究センター 被災2市で説明会	岩手日報	25.6.7
	●沿岸園芸復興へ一歩 陸前高田 南部研究室が再開 市、隣接地に拠点整備へ	岩手日報	26.1.11
	●地域に根差し復興推進 県農研センター南部園芸研究室を再建 陸前高田	岩手日日新聞	26.1.11
	●陸前高田 園芸研究室が再開 農業再生に希望膨らむ	毎日新聞	26.1.11
	●県園芸研究拠点が再建 陸前高田 育苗施設など整備	読売新聞	26.1.11
	●農業復興の技術発信へ 米崎・南部園芸研究室「開所式」 陸前高田	東海新報	26.1.11
	●現地展開の成果確認 沿岸地域農業復興セミナー	東海新報	26.3.13
	沿岸地域の拠点へ震災越え再出発 岩手県農業研究センター 南部園芸研究室	農業共済新聞	26.3.19

部所名	記事見出し(●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
<b>環境部</b>			
	<b>病理昆虫研究室</b>		
	●キュウリ黒星病 薬剤予防呼び掛け 岩手県農研 抵抗性品種見つからず	日本農業新聞	25.4.10
	キュウリホモブシ根腐病 土壌改良で被害軽減 転炉スラグで散布しpH7.5に 岩手農研センター	日本農業新聞	25.4.11
	●ダニでピーマン害虫駆除 県農業研究センター成果公表 適切管理で効果持続 労力軽減と品質向上に	岩手日報	25.5.23
	●転炉スラグでキュウリ病害防止 岩館さん(県農業研究センター)博士号 土壌改良剤 製造はミネックス	岩手日報	25.6.13
	●ウコンノメイガ防除基準解明 発生拡大する大豆の害虫 県農業研究センター 26～31日、要否判定時期	岩手日報	25.7.20
	●県農研センター アカスジ防除策開発 薬剤と草刈り合わせ	岩手日報	25.7.25
	●大豆害虫防除へ基準策定 ウコンノメイガ 農家の判断目安に 県農研センター安定生産の効果期待	岩手日日新聞	25.7.29
	岩手県農業研究センター 夏秋どりハウスピーマン 光反射ネットと天敵など併用 難防除害虫を抑制 通気性がよく増収効果も	農業共済新聞	26.2.12
<b>畜産研究所</b>			
	<b>家畜飼養・飼料研究室</b>		
	●収量向上へ技術開発 堆肥施用や除草剤で工夫 県畜産研究所 飼料用トウモロコシ	盛岡タイムス	25.5.17
	<b>種山畜産研究室</b>		
	●県産種牛に有望株 3頭品質の高さで確認 県農家助成で活用促す	岩手日報	25.11.3
	●県有種雄牛 新たに3頭 子牛生産 選択肢拡大に期待	岩手日日新聞	25.12.25
	東北期待の種雄牛図鑑① 脂肪交雑は歴代最高 花安勝 岩手	日本農業新聞	26.1.7
<b>県北農業研究所</b>			
	<b>作物研究室</b>		
	誕生 冷凍さばずし 久慈市漁協 花巻で販売開始 三陸産と県産米共演 大学生も協力「復興の後押し」	岩手日報	26.2.19

## 7 テレビ・ラジオ放送

### (1) テレビ

部所名	出演者	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
環境部 病理昆虫研究室	岩館 康哉	施設ピーマンにおけるスワルスキーカブリダニの定着促進	NHK盛岡	25.5.2	有
プロジェクト推進室		沿岸農業復興 陸前高田 水稲直直播	IBC岩手放送テレビ 岩手朝日放送	25.5.9 25.5.9	有
企画管理部 総務課		棚田で田植え	IBC岩手放送テレビ テレビ岩手 北上ケーブルテレビ	25.6.5 25.6.5 25.6.5	有
技術部 果樹研究室		食料生産地域再生のための先端技術展開事業 ブランド化を促進する果実の生産・加工技術の実証研究 現地検討会	岩手朝日放送	25.6.12	有
技術部 南部園芸研究室		南部園芸研究室復興開所式	NHK盛岡 IBC岩手放送テレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日放送	26.1.10	有
技術部 南部園芸研究室	山田修 他	南部園芸研究室の再開	IBC岩手放送テレビ	26.1.20	無

### (2) ラジオ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
プロジェクト推進室		沿岸農業復興 陸前高田 水稲直直播	IBCラジオ	25.5.9	有
企画管理部 総務課		棚田で田植え	IBCラジオ	25.6.5	有



## 8 指導資料等掲載

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
プロジェクト推進室	高橋 昭喜	高精度直播機に装着する新型作興装置の装着マニュアル	岩手県農業研究センターホームページ資料室	25.5
	高橋 昭喜	稲作指導資料 (収穫・乾燥・調製)	平成26年度稲作指導指針	26.3
	寺田 道一	稲作指導資料 (湛水直播栽培技術(主に表面播種)導入の手引き)	平成26年度稲作指導指針	26.3
	臼井 智彦	稲作指導資料 (環境保全型農業に関する技術、機械除草)	平成26年度稲作指導指針	26.3
	高橋 昭喜 藤田 智美	ディスク畑用除草機をベースとしたディスク式畦立て播種機の組み立てマニュアル	岩手県農業研究センターホームページ資料室	26.3
	藤田 智美 高橋 昭喜	改良型ディスク式除草機の組み立てマニュアル	岩手県農業研究センターホームページ資料室	26.3
企画管理部 農業経営研究室	村上和史	農業ビジネス戦略計画の策定	農業ビジネス戦略計画の策定	25.10
技術部				
果樹研究室	浅川知則	果樹雑草防除及び果樹用成長調整剤使用指針	平成26年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
作物研究室	高橋 智宏	雑草防除(水稲)	平成26年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
	伊藤 信二 小原 公則	雑草防除(畑作物)	平成25年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
野菜花き研究室	漆原 昌二	“減肥を目指した”露地栽培への点滴かん水導入の手引き	「気候変動に対応した循環型食料生産のためのプロジェクトB2系」研究成果マニュアル	26.2
	山口 貴之	防除指導資料 (野菜雑草防除及び野菜成長調整剤)	平成25年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
	赤坂志保	防除指導資料 (花き雑草防除及び花き成長調整剤)	平成26年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
	藤原 一道	品目別栽培技術指針 りんどう(切花)	平成26年度 花き栽培技術指針	26.3
	中里 崇	品目別栽培技術指針 りんどう(鉢花)	平成26年度 花き栽培技術指針	26.3
環境部				
生産環境研究室	島 輝夫	土づくり及び化学肥料低減技術	平成26年度野菜栽培技術指針	26.3
	島 輝夫 高橋 彩子	土壌・施肥管理と生育栄養診断技術	平成26年度野菜栽培技術指針	26.3
病理昆虫研究室	多田 典穂	防除指導資料(野菜害虫)	平成25年度農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
	富永 朋之	防除指導資料(果樹・花き病害)	平成25年度農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
	羽田 厚	防除指導資料(果樹・花き害虫)	平成25年度農作物病虫害・雑草防除指針	26.3
	岩舘 康哉	防除指導資料(畑作・野菜病害、土壌病害)	平成25年度農作物病虫害・雑草防除指針	26.3

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
病理昆虫研究室	菅 広和	防除指導資料(水稲病害、資材消毒、展着剤の利用)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	26.3
	久保田 真衣	防除指導資料(水稲・畑作害虫、土壌害虫、鳥獣害防除)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	26.3
	菅 広和	水稲病害の発生生態と防除技術指導資料	平成26年度稲作指導指針	26.3
	久保田 真衣	水稲害虫の発生生態と防除技術指導資料	平成26年度稲作指導指針	26.3
	富永 朋之	花き病害の発生生態と防除技術指導資料	平成26年度 花き栽培技術指針	26.3
	岩館 康哉	花き病害の発生生態と防除技術指導資料	平成26年度 花き栽培技術指針	26.3
	岩館 康哉	小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(病害防除)	平成26年度主要農作物採種ほ病害虫基本防除体系	26.3
	菅 広和	水稲の採種ほ基本防除体系(病害防除)	平成26年度主要農作物採種ほ病害虫基本防除体系	26.3
	久保田 真衣	水稲、小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(虫害防除)	平成26年度主要農作物採種ほ病害虫基本防除体系	26.3
病虫害防除部				
病虫害防除課	吉田 雅紀	農薬安全使用指針	平成26年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	26.3
畜産研究所				
家畜飼養・飼料研究室	尾張 利行	雑草防除(飼料作物)	平成26年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	26.3
家畜飼養・飼料研究室	尾張 利行 佐藤 まり子	牧草、飼料作物栽培技術指導資料	平成26年度牧草飼料作物生産利用指針	26.3
外山畜産研究室	増田 隆晴	トラクタ搭載型GPS作業システム、概要、作業事例および作業時の注意事項	トラクタ搭載型GPS利用マニュアル	26.3
県北農業研究所				
園芸研究室	鹿糠 美雪	県北地域での採花期と切り花品質	露地輪ぎく「芽なし菊栽培マニュアル」	26.3
作物研究室	大里 達朗	平成26年度稲作指導指針	同左	26.3

## 9 図書資料収集・提供

項目	冊数・人数
総蔵書数	70,752 冊
平成25年度収集図書数	777 冊
学会誌	33 冊
資料	157 冊
研究報告	140 冊
気象	7 冊
記録誌	0 冊
国関係刊行物	1 冊
雑誌(図書)	73 冊
社団法人	2 冊
財団法人	18 冊
図鑑	0 冊
総記	1 冊
単行本	69 冊
定期	2 冊
統計	17 冊
図書	64 冊
洋雑誌	5 冊
CD-ROM	18 冊
雑誌	170 冊
図書室利用者数(延べ)	194 名
同貸し出し冊数	401 冊

※数値はいずれもセンター本部のみ(2014/3/31現在)

## 10 ホームページ

項目	件数	内訳	
入力件数	研究レポート	62	平成25年度発行分
	試験研究成果	60	平成25年度試験研究成果書
	研究報告類	9	農業研究センター研究報告 第12号
	らぼ・れたあ	111	No. 1~111(研究トピックス)
	行事予定	5	参観デー、一日子ども農業研究員、親子そばづくり体験、他
	各種資料	47	平成24年度年報、研究成果マニュアル
	農業科学博物館	5	企画展第56~59回
	その他	20	英語版サイト、月別アクセス状況、組織紹介、沿革他
アクセス件数	トップページ	44,125	平成25年度分
	総ページビュー	4,474,522	平成25年度分